

# 新採用職員農家実習に行ってきました！

9月下旬から10月中旬にかけて、当JAの新採用職員は組合員さんのお宅に泊まり込みで農家実習を行いました。この実習は、農協職員として農家の生活を肌で感じ、農業に対する理解を深めるという目的で平成24年度から実施しております。春に引き続き、新採用職員3名の農家実習の感想をご紹介します。



販売事業本部 酪農畜産課

ただ むねやす  
**中田 宗泰**

蘭越町 金子辰四郎さん宅にて  
10月2日～10月6日の5日間  
実習へ行ってきた中田職員



今回の農家実習では、主に新米の袋詰め作業や、ほうれん草の収穫作業を体験させていただきました。近年の農業は、ほぼ全て機械で自動的に行われるものと考えておりましたが、収穫や選果作業、袋詰めなど繊細なものは全て手作業で行われており、私のイメージしていた楽な農業とは程遠く、農家さんの技術と努力で為されているものと理解しました。

少しでも組合員さんが、快適に仕事ができるよう、今回の経験を活かして努力していこうと思います。5日間大変お世話になりました。ありがとうございました。



今回の農家実習では、主に大根・ゆり根の収穫作業を行いました。他にも種芋の選別やゆり根の根切り、箱詰めなど様々な経験をさせていただきました。初めての収穫作業で大変なこともありましたが、一つ一つの作業を丁寧に教えていただき、とても楽しく体験できましたし、農業以外のお話も聞けて色々勉強になりました。

私は業務の中で組合員さんと関わる機会が少ないので、今回の農家実習はとても貴重な機会です。農家さんの仕事内容などを知ることができました。この経験を活かして組合員さんのためになれるように、日々精進していきます。5日間お世話になりました。ありがとうございました。

金融経済事業本部  
融資課 兼 貯金課

いけだ かい  
**池田 魁**



真狩村 佐々木大輔さん宅にて10月  
2日～10月6日の5日間実習へ  
行ってきた池田職員と笹森職員



今回の農家実習では、主に大根・ゆり根の収穫作業を体験させていただきました。どちらの収穫作業もすごく大変でしたが、特に大根は一息つく暇もなく一定のペースで瞬時に大根を選別しつつコンテナに入れるので、初めて体験した私にとっては、ものすごく大変でしたし、それと同時に改めて農家さんの偉大さを身にしみて感じる事ができました。どの作業も一つ一つが手作業で、細かい内容も丁寧に教えていただき、すごく勉強になりました。

今回の農家実習で体験したことは、これからの業務に間違いなく役立つので、本当に充実した5日間を過ごすことができました。春・秋と受け入れていただいた佐々木家には感謝しかありません。今後、一人前の職員になれるよう、日々精進していきます。ありがとうございました。

真狩営農センター

ささもり ゆうだい

**笹森 雄大**

